

## 2025年度個別および育成研究助成課題を募集します

この研究助成は、水棲の無脊椎動物に関する独創性ある研究の発掘・育成・促進を目的とし、この分野での知識充実や、自然への理解及び人類福祉への利用を視野に研究助成を継続しています。

フィールドでの調査・研究、マイナーな生物群や分野の研究についても積極的に支援しています。また、育成研究助成では、研究者を目指す学生を応援することを目的とし、若手への支援も行っています。

詳細は当財団ホームページをご覧ください。皆様からの活発なご応募をお待ちしております。

### 助成の内容

水棲の無脊椎動物（昆虫類を除く）の形態・発生・生理・分類・系統・生態・行動・水産などに関するフィールドでの生物学的な調査研究に対して、個別研究助成では1課題につき1年間で上限70万、育成研究助成では博士課程の学生またはその課程を目指す学生に対して、2年間で年間上限100万の助成を行います。

### 助成金の使途

助成金は研究の遂行に直接必要な物品、調査や研究発表等の旅費や採集補助などの人件費などに使うことができます。

詳細は当財団ホームページにて募集要項をご確認ください。

### (1) 個別研究助成（10件程度）

【助成期間】2025年4月1日～2026年3月31日

【応募資格】日本に居住する方であれば、特に年齢や資格の制限はありません。海外に居住し、日本国籍を有する方も対象となります。

大学や機関に勤務する研究者等については、若手研究者からの活発な応募を期待します。研究機関等に所属していないため、研究上の便宜の少ない立場の研究者も応募できます。

### (2) 育成研究助成（3件程度）

【助成期間】2025年4月1日～2027年3月31日

【応募資格】採択される年度に国内の大学院課程に在籍する学生で、当該課題を指導する教員の推薦を受けられる方。

### 応募締切

2025年1月7日(火) 17:00 必着

### 参考 過去5年間の応募課題数と採択数

	年度	2020	2021	2022	2023	2024
個別研究助成	応募数	63	48	50	58	58
	採択数	11	9	10	8	9
育成研究助成	応募数	19	29	20	26	34
	採択数	3	4	4	4	4

### 応募方法

当財団ホームページ（下記URL参照）から申請書ファイルをダウンロードし、記入要領等をよく確認の上、申請書を作成してください。申請書は下記助成担当へ、メール添付にて提出してください（推薦書は郵送にて提出）。

申請書ダウンロード

<https://www.rimi.or.jp/josei/>

提出・問い合わせ

[jyosei@rimi.or.jp](mailto:jyosei@rimi.or.jp)

送付先（移転しました）

〒104-0031  
東京都中央区京橋2-5-2 A・M京橋ビル801  
公益財団法人水産無脊椎動物研究所 助成担当

（研究助成担当）

### 編集後記

表紙写真はヨセナミウミウシ（5.5 cm）です。形がとても変わっていて、写真を初めてみたときに、なんだこの形は！と叫びそうになりました。ウミウシはなぜこのような色になったのかと思うほどカラフルですが、形も実に様々で不思議ですね。

今回、イソアワモチの食用利用についての紹介をいただきました。最初は美味しいのだろうかという疑問に思いましたが、記事を読むと気になり、琉球列島に行ったらぜひ食べてみたいです。

食用といえば、昨年、標本展示のために「わけのしんのす（イシワケイソギンチャク）」を有明海に採りにいきました。漁師さんの高齢化に加え、夏の暑さも影響し、漁をする人が減っているとのこと。その時は手に入りませんでした。現地でも食べられない食材も、いずれは食べる機会が減るかもしれません。食文化の変化は時代の流れかもしれませんが、こうした文化も知っていただける機会になれば、嬉しく思います。